

内 容 (テーマ)	蕎麦打ち 3 段合格を目指して、蕎麦打ち合宿を行います
日 時 (時期)	平成 27 年 10 月 3 日 (土) ~ 10 月 4 日 (日)
場 所	北勢福祉センター いなべ市北勢町阿下喜 2624-2
市長出席の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
特 記 事 項	<p>いなべ市は県内で蕎麦の作付面積が 1 位です。市では蕎麦打ち人口を増やす取り組みを行っております。</p> <p>今週末には、蕎麦打ち三段位の取得を目指し、三段位受験予定者を対象にそば打ち技術のレベルアップを目的とした合宿を行います。</p> <p>【参加者】 26 名 (9 月 30 日現在) (うち指導員 7 名)</p> <p>【主 催】 一般社団法人 全麺協</p> <p>詳細は別紙</p>
担当課係名 担 当 者 電 話 番 号	<p>広報秘書課 TEL</p> <p>0594-74-5820</p>
記者説明の有 ・ 無	有 (場所 日時) ・ <input type="checkbox"/> 無

2015 全麵協合宿(技能講習会)のご案内

目指せ段位認定技能審査合格「三段位」

「目から鱗」!! 見直しませんか、あなたのそば打ち。

主催 一般社団法人 全麵協
主管 一般社団法人 全麵協西日本支部
運営協力 いなべ市蕎麦打ち同好会「雅」、みえきた手打ちそば同好会「蕎友会」

日時 平成 27 年 10 月 3 日(土) ~ 10 月 4 日(日)
集合 現地 10 月 3 日(土)午前 9 時 開会 9 時 30 分(厳守)
解散 現地 10 月 4 日(日)午後 3 時
準備日 10 月 2 日(金)午後~協力できる方はご協力下さい。

参加対象 西日本支部内の段位認定会員で「三段位」受験予定者。
※「三段位」複数回受験者は優先的に受け付けます。
※ 段位認定会未入会員は、合宿申込後 9 月 26 日(土)までに入会手続きを行って下さい。

募集定員 27 名(先着順)

目的

- ・そば打ち技術のレベルアップ
- ・三段位合格へのアプローチと次期指導者としての心構えの習得
- ・参加者相互の技術交流と親睦
- ・地域への感謝と交流(環境への配慮、打ったそばの提供)

講習内容 粉、工程についてオリエンテーション講義後、実技では 1.5 キロ玉を 2 日間で 5 回打ち、①木鉢②延し③切りを工程別に講師が直接チェックし、弱点の克服方法などを指導する。

技術指導 全麵協段位普及部会長 落合輝美 他指定指導員、部会員。

会場 〒511-0428 三重県いなべ市北勢町阿下喜 2624-2.
北勢福祉センター TEL0594-72-2940

宿泊所 〒511-0437 三重県いなべ市北勢町 36-2
六石高原ホテル(天然温泉) TEL0594-72-2179

※合宿内容の問い合わせは、
全麵協部会 嘉納まで 携帯 090-5136-4890

参加申込 別紙申込書に記入後、下記宛提出下さい。郵送・Eメールいずれも可。
全麵協西日本支部事務局 大野 和則
〒679-2414 兵庫県神崎郡神河町栗賀町 528-1
Email zenmen.nishi@gmail.com

申込期限 9 月 19 日(土)必着 (定員になり次第締めきります。)

参加費 ￥28,000

(当日受付で納入ください。)

内訳：1泊4食(朝1・昼2・夕1)、練習用粉1.5kg×5回分、交流会費、諸経費。(除く：前泊時の宿泊費、食費、往復の交通費)
※参加者数により多少の増減があり、最終日に調整します。
※10日前よりキャンセル料が発生します。

- 注意事項
- ・施設利用は、いなべ市のご厚意といなべ市地域おこし協力隊のご協力により減額料金で使用可能となりました。
 - ・合宿の、参加者、講師は、講習会の準備や後始末を全員で共同して行います。利用施設の清掃など積極的にご協力下さい。
 - ・そば打ち練習会場で使用する上履きは必ずご持参ください。
 - ・講習時間以外の自主練習用の粉は、各自でご用意ください。

会場へのアクセス

・車

大阪・京都方面～名神自動車道関ヶ原ICから35分。

名古屋方面～伊勢湾岸高速又は東名阪自動車道桑名ICから30分。

※桑名ICからいなべ方面へ左折(国道421号線)→いなべ市内の「北勢庁舎前」交差点を右折し北勢市民会館の隣。

・電車

三岐鉄道北勢線阿下喜駅下車、タクシーで約5分。

「第4回」全麵協三段位そば打ち技能研修会（合宿）の参加促進のお願いについて

平成 27 年 8 月 21 日

平成 27 年 8 月 29 日訂正

10月3日・4日開催に向け、いなべ市蕎麦打ち同好会「雅」の役員会から全面的に委託をうけ、誠意を持って優先的に取り組んでおります。近く週明けにも正式な「ご案内」が西日本支部よりあると思っておりますので、その前に皆様に進捗状況と研修趣旨などのあらましをお伝えいたします。特に今回の研修は「合宿形式」となり日帰りはありません。どうか、合宿の意味をご理解いただき、会長さんを始め役員の皆様には、あらためて本年度三段位受験可能な会員の方々に、そのことをご説明いただき、参加の勧誘と促進をして頂きますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。

＜合宿形式の背景＞

今回の研修は、各地のそば会や道場単位で開かれている研修会とは異なるもので、いままです全麵協が実施してきた山梨県山中湖の研修と同じ「合宿形式」で行われます。

今後技能研修は本部から支部へ移行される方向だと聞いております。すでに四段位の合宿研修が、本年6月に岡山で支部主管により実施されております。全麵協が支部を単位として広く呼びかけをして行う合宿です。

＜合宿の意味＞

たんなる受験技術対策指導だけではなく、広く西日本支部管内の方々を対象に「交流」を深めることにより、本年度三段位受験可能な会員の皆様に、次期指導者としての意識を自発的に発揚していただくことが眼目となっております。「合宿の生徒はお客様ではない。先生、生徒、スタッフは共に寝食を行い、全員が等しく作業を行うことにより一体となって「交流」を深めながら次の4つの目的を達成する」このために合宿形式としています

＜合宿の4つの目的＞

- ・そば打ち技術のレベルアップ
- ・三段位合格へのアプローチと次期指導者としての心構えの習得
- ・参加者相互の技術交流と親睦
- ・地域への感謝と交流（環境への配慮、打ったそばの提供）